

【教職大学大学院生 国際研究交流】

日付: 2024 年 12 月 23 日 (月) 14:15~18:10

時刻: 1 部 AI 時代における教育を考える(場所: 第 1 会議室)

2 部 大学院生研究発表交流 (場所: 院 AL3、図書館横)

共催: 東京学芸大学教職大学院・韓国晋州教育大学大学院・公益財団法人 韓国教育財団

《交流の趣旨》

AI 時代における社会の急変とともに、少子高齢化の弊害としての学校廃校など、同じ社会問題を抱えている韓国と日本の教員養成大学で研究している院生たちによる各国の教育・社会事情や教員の現状について研究発表を交わす貴重な時間になります。

* 2 部参加希望の方は下記の問い合わせまで所属・連絡先をご記入の上、連絡下さい。

《次第》

1 部: 時間: 14:15~16:00 (場所: 本部棟 第 1 会議室)

関係者挨拶 (総合司会: 李 修京、通訳: 権 秀賢)

講演: AI 時代における日本の学校教育の今後(講師: 木村 守 教授)

発表: AI 時代の教育と韓国社会 (Kim Sumin、晋州教育大学大学院)

2 部: 時間: 16:40~18:10 (場所: 院 AL3)

関係者挨拶 (司会: 米本 和弘、通訳: 権 秀賢)

・韓国の少子高齢化について (Shim Sohyun、晋州教育大学大学院)

・韓国の廃校増加について (Choi Sunghoon、晋州教育大学大学院)

・日本の学校現場の現状—少子化と統廃合の視点—

(大熊英敬・高橋美咲、東京学芸大学教職大学院)

・質疑応答、交流・歓談

問い合わせ: 東京学芸大学 Korea 研究室 (企画担当: 李 修京、校内: 7266)

(e-mail: skdragon@u-gakugei.ac.jp)